

地域課題解決応援交付金 事業計画提案書（１）（２）案

事業名	持続可能な地区防災計画推進事業
事業の目的	令和 7 年度に策定された「地区防災計画」（初版）に基づき、自律的・持続的に防災活動が行われる体制を構築し、災害に対応できるまちづくりを目指す。
地域の現状と課題 （事業の背景）	・令和 7 年度「地区防災計画」（初版）が策定されたが、住民への認知・理解が不十分である。 ・追分南地区と若草地区で世代構成の偏りが顕著である事に伴い、ライフスタイルが多様化し地域全体で集まるような防災訓練の参加が困難である。
事業の具体的な内容 （課題解決のための手法）	・令和 7 年度「地区防災計画」（初版）のダイジェスト版作成、全戸配付 ・令和 7 年度「地区防災計画」（初版）勉強会開催 ・令和 7 年度「防災アンケート」の分析結果をブラッシュアップに反映させる ・幅広い年齢層が参加しやすいまち歩きや防災フェスタなどのイベント開催。 ・無線機購入（学区防災本部と各地域の連絡手段の確保）
最終的な目標 （数値目標の設定）	・令和 7 年度「地区防災計画」（初版）に各町内の特徴に沿ったものを反映させ、ブラッシュアップし、実用性を高める。 ・お互いの顔が見えるコミュニティを広げ、共助の意識を深める為のイベントを開催する。 ・避難所および町内会に無線機を配置（今回の事業では、避難所および町内会に各 1 台の配置はできないが、今後も継続して配置できるよう進める）
期待できる効果 （具体的に）	・令和 7 年度「地区防災計画」（初版）の住民への周知を図り、有事に備えることができる ・防災への住民一人ひとりの意識向上による自助と地域コミュニティによる共助の仕組みづくりができる ・災害発生時に、混乱することなく迅速に避難行動へ移行し、各町内との連絡、情報収集ができる体制を構築していく。
計画書作成までの経過	昨年度「地区防災計画」（初版）が策定されたが、即時に実践できるのか、各町内の特徴に沿ったものになっているか、という声が上がっている。地域の有志および専門関係者を交えた意見交流の上、本事業を立案し、計画書を作成するに至る。
備 考	

※同様の内容が記載されていれば、様式の修正や任意様式も可。

地域課題解決応援交付金 事業計画提案書（3）案

事業名	志津南学区まちづくり計画策定サポート委託事業
事業の目的	●志津南学区は草津市の中でも比較的高齢化が進んでおり、次期計画では ・高齢者の見守り体制の強化 ・買い物・移動支援（地域交通の検討を含む） ・介護予防・健康づくりの拡充 ・独居高齢者の増加に対応した地域ネットワークづくり 各課題を具体化していくために、サポート体制をとる
地域の現状と課題 (事業の背景)	●志津南学区まちづくり行動計画（令和5年度～令和9年度）は、現在ちょうど中盤に差ししかかっており、今後の重点は「PDCA（計画→実行→評価→改善）の本格運用」「組織体制の強化」「各分野の具体的施策の実行段階」へ移っていく時期である。
事業の具体的な内容 (課題解決のための手法)	●草津市コミュニティー事業団にはまちづくり協議会（事務局）の補佐役として、地域の実情に応じながら計画書の完成までを、サポート。 ・計画策定委員会の資料作成 ・委員会などの意見、アンケートやヒアリング等、地域の声の聞き取り、ワークショップ、住民アンケートの作問（設問案の作成） ・来年度の仕上げを目標に計画書のデザイン、レイアウトまでサポート
最終的な目標 (数値目標の設定)	●志津南学区全体に配慮した令和10年から14年の行動計画策定
期待できる効果 (具体的に)	●まちの課題を具体化し、令和10年以降の行動計画策定に提案していく。 ・特定のテーマについてのワークショップを数回することにより、普段なかなか意見を聞く機会の少ない特定の層の意見を聞きだすヒアリングなどを数回できる。 ・属性別ヒアリング（若い世代、追分南・若草住民）の実施
計画書作成までの経過	●令和8年度 ・改善策の実行 ・次期計画の素案づくり開始 ●令和9年度 ・次期（令和10年度～）計画の策定 ・住民アンケートの実施 ・5年間の総括
備 考	

※同様の内容が記載されていれば、様式の修正や任意様式も可。

地域課題解決応援交付金収支予算書（案）

（収入の部）

（単位：円）

区 分	内 容	予算額
地域課題解決応援交付金		1,500,000
自主財源		5,600
合計		1,505,600

（支出の部）

（単位：円）

事業名	内 容	予算額
（１）持続可能な地区防災 計画推進事業	「地区防災計画」（初版） ダイジェスト版作成	126,600
	「地区防災計画」（初版） ブラッシュアップ関連	300,000
	防災イベント関連	100,000
（２）簡易無線機購入		836,000
（３）志津南学区 まちづくり計画策定 サポート委託事業		143,000
合計		1,505,600

令和8年度 防災特別委員会 年間計画(案)

志津南学区まちづくり協議会
会長 四方 道治

(目標)

- ・令和7年度策定「地区防災計画」に基づき、住民一人ひとりの意識向上による自助と地域コミュニティによる共助の仕組みづくりを勧める。
- ・令和7年度策定「地区防災計画」を各町内の特徴に沿ったものとして発展させ、ブラッシュアップにつなげる。

(活動内容)

- 防災特別委員会会議実施(4回)6月、8月、10月、12月 : 立命館大学 金度源先生、学生メンバーのみなさま参加
- 令和7年度策定「地区防災計画」のブラッシュアップに向けて
 - ・地区防災計画の実践→確認と課題抽出
 - ・各町内で行っている防災活動の把握(調査・ヒヤリング)
 - ・まち歩き→各町内の危険個所の気付きや情報の共有、意見交換
 - ・アンケート分析結果の反映
- 防災勉強会の実施(3回) ~7月17日:金先生 ご講演
~9月・1月~案1:日本赤十字社 案2:関西電力(家族で防災) 案3:しがいち防災研修所~
- 地区防災計画(令和7年度作成案)のダイジェスト版作成
- 防災フェスタ実施(防災特別委員会を中心として協力者を募り、実行委員会を立ち上げて内容を検討)
- 理事会にて定期的に活動報告

日程	時間	内容	詳細
5月		地区防災計画策定の防災特別委員会体制構築	
6月	16日(火)	19:00~20:30 ★【会議】防災特別委員会キックオフ	・目的と方向性の共有 年間計画について
	17日(水)	13:00~17:00 立命館大学学生によるまちあるき調査	・5グループに分かれてまちあるき調査後、センターにて資料作成・発表
		地区防災計画(令和7年度作成)のダイジェスト版作成	・全戸配付予定
7月	17日(金)	19:00~ 【勉強会①】防災講演会 金度源先生(立命館大学)	
8月	3日(月)	19:00~20:30 ★【会議②】防災特別委員会	・防災フェスタに向けて。企画、アイデア出し
9月		【勉強会②】防災勉強会	
10月	6日(火)	19:00~20:30 ★【会議③】防災特別委員会	・アンケート分析結果を元に、具体的な防災計画実践方法を検討
11月	28日(土)	【防災フェスタ】	・前年度の防災フェスタを参考に(案)ミニまち歩き~各集合場所から会場まで一緒に歩く
12月	8日(火)	19:00~20:30 ★【会議④】防災特別委員会	・地区防災計画の今年度ブラッシュアップ成果まとめ①
1月		【勉強会③】防災勉強会 (内容検討:)	
2月		★【会議・予備日】防災特別委員会	・地区防災計画の今年度ブラッシュアップ成果まとめ② ・持続可能な防災計画・活動にしていく為の次年度へのねらい
3月			

★…防災特別委員参加

… 一般公開